

(別紙4(2))

事業所名 ふれあいの家 黄金

作成日: 令和 3 年 10 月 24 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	現在、新型コロナウイルス感染症対策の為、運営推進会議は休止し、報告書を郵送しているが、一方的な報告で終わっている為、双方向的なやり取りを継続できるよう工夫していく。	2ヶ月毎に、書面にて報告を行い、運営推進会議の委員の意見や情報を得て議事録を作成することで書面での会議を継続し、委員の方々の関わりが途切れないようにしていく。	12ヶ月
2	16	災害対策	年2回、避難訓練を行っているが、ホームが2階にあり、夜勤帯は職員が2名になることから、夜間想定訓練を頻繁に行い、夜勤者の自信に繋げていく。	夜間帯、ホームの2名の夜勤者の動き、併設事業所との連携や近くに住む職員、地域住民の応援体制等、具体的に見直し、夜間想定訓練を繰り返し行うことで、利用者を安全に避難誘導できる体制を築いていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。